## 弊社は無電柱化(電線共同溝方式)の設計を行います

## 電線共同溝

現在の無電柱化は地中化による無電柱化のうち、電線共同溝方式が中心となっています。

#### 無電柱化は、

- ★ 安全で快適な歩行空間(歩道が広く使え、信号機や 道路標識が見やすくなるなど)の確保、
- ◆ 都市景観(美しい街並み)の形成、
- ◆ 都市災害の防止(災害時、電柱が倒れたり、電線類が垂れ下がる危険が無くなる等)、
- ◆ 情報通信ネットワークの信頼性を向上、 等の都市基盤整備の根幹的な改善をもたらします。

式就野銀行 P.



整備された歩道は 新しい都市の安全と 美観の象徴です。





工事中はご迷惑をお掛け致します。

# 電線共同溝整備事業の流れ(一例) 対象路線決定 現況調査 • 既存地下埋設物 • 架空占用物件等 • 現況道路形状 • 周辺家屋、需要家調査 関係者調整会議 • 電線管理者 当社の担当可能分野 • 道路管理者 • 上下水道管理者 警察 等 設計図作成 • 平面線形 • 縦断線形 • 地下埋設物移設設計 ・需要家への引込 等 地元住民等との調整 工事着手 支障物移設工事 電線入溝工事

道路復旧工事

工事完成

## 事業の推進

電線類の地中化は、昭和 61 年度より当時の建設省が 5 箇年計画を作成し、全国で実施されています。

現在は平成 16 年から 20 年までの 5 箇年計画で、無電柱化推進計画が進められ、同時施工、浅層埋設、既存入りの有効活用、新技術開発等の採用により、コスト縮減を図った無電柱化が各地で行われています。



### 総合技術を生かした設計を強力に推進いたします。

弊社は、昭和43年創業以来、埼玉県内において、区画整理事業、道路・橋梁・河川・上下水道等の調査・計画・測量を行う、総合建設コンサルタントです。

長年の地域に密着し、PIを取り入れた、地域環境整備の 実績を生かし、道路計画・管路計画の総合技術により、無 電柱化の事業推進に貢献いたします。



〒330-8528 さいたま市浦和区岸町 7-10-5 TEL048-829-2402 FAX048-829-2405 http://www.kyowanet.jp.